

令和5年12月定例会において可決成立した補正予算の概要をお知らせします。

<補正予算の概要>

■エネルギー価格・物価高騰対策（主なもの）

…エネルギー分野、医療・厚生分野、産業分野

- LPガス料金高騰対策支援 **1億9800万円**  
一般家庭や県内中小企業等に対する負担軽減支援
- 灯油購入費助成事業 **5億4500万円**  
市町村が実施する灯油購入助成に係る経費の一部を補助し、生活に窮する方々を支援
- 原油・原材料価格高騰等対応設備導入緊急支援事業 **2億7400万円**  
社会福祉法人、医療法人、学校法人等が行う省エネ設備の導入を支援
- 医療施設食材料高騰対策緊急支援事業 **1億3300万円**  
入院時の食事を提供する医療施設に対する負担軽減支援
- 新事業チャレンジ支援事業他 **7億3100万円**  
県内中小企業等が行う新たな商品開発やサービスの提供など前向きなチャレンジ等を支援

■高温・渇水対策他（主なもの） …農業分野

- 高温・渇水に強い作付体系への転換支援 **1億500万円**  
高温・渇水の影響が少ない作物の作付拡大を図る取組を支援
- 高温・渇水の影響緩和に向けた環境整備支援 **7000万円**  
農林水産業者が行う、高温・渇水の影響を緩和する機械・設備、資機材等の導入を支援
- 新潟米の「変わらないおいしさ」お届け支援 **1000万円**  
変わらない新潟米のおいしさを県外小売店等に伝える取組を支援
- 高温・渇水の影響を受けた農林水産物の再生産に向けた支援 **3600万円**  
再生産に必要な種苗・肥料・菌床・ほだ木等の購入経費を支援
- 省エネルギー対応生産条件等整備事業 **4億2800万円**  
農林水産業者が行う省エネ機械・設備導入等を支援

【補正予算額】89億6900万円 【補正後の予算総額】1兆3707億2900万円

委員会活動報告

9月定例会

産業経済委員会 <質疑>



【県産大麦の生産拡大について】

（八木）大麦振興についてお尋ねしたいと思います。新潟市の事業者がウイスキー製造業に参入し、上越市産の大麦を使用するなど新たな需要の動きがあり、県産大麦の需要拡大が見込まれると思いますが、県産大麦の生産拡大に向けた県の対応についてお伺いいたします。

（農産園芸課長）県産大麦等を使用したウイスキー製造の原料として使用されるのが、「ゆきはな六条」という蒸留酒に加工適性のある品種になり、今後、需要動向を踏まえた生産量の確保が必要であると考えております。県としては、実需者の用途に合わせた品種の作付けを推進し、生産性向上に必要な営農技術や、機械等の導入を支援して、需要に応じた大麦の生産拡大を進めてまいりたいと思います。

9月定例会

県民所得アップ対策特別委員会 <質疑>



【農業の新たな担い手確保について】

（八木）農業の新たな担い手確保に向けた取組についてお尋ねいたします。県内に移住した就農を希望する方を対象に、本気で農業をやって、農業で稼ぎたいという熱い思いを持った方に、県はどのような支援を行っているか、県内の支援に対する状況はどうか、お尋ねいたします。

（経営普及課長）本県で就農を検討している方には就農相談、動画配信等を通じ本県農業の働き方や魅力を提供するとともに、短期間の就農体験という場と、農家を紹介させていただいています。さらに、就農に際しては、就農前後の資金給付、経営開始に当たって必要になる機械、施設の整備支援を通じて新規就農者、就農希望者に対する支援をしています。県としては、今後とも就農の検討段階から経営発展まで一貫した支援を通じて、新たな担い手の確保・育成に努めてまいりたいと思っています。

information ◆インフォメーション

●所属会派

新会派「真政にいがた」を渡辺和光議員（新潟市東区）、柴山唯議員（燕市・西蒲原郡）と八木の3名で結成しました。

県民の声を大きな安心に繋げ、真のゆとりと豊かさが実感できる社会の実現に努め、生活者を中心に、勤労者、社会的弱者の立場に立った地域づくりを推進し、政党政治にとらわれない、真に地方の時代にふさわしい県民本位の政策集団として活動してまいります。



左から八木、渡辺和光議員、柴山唯議員



去る12月28日、真政にいがた県議団は、令和6年度新潟県当初予算編成に対する要望書を花角知事に提出致しました。

●所属委員会

産業経済委員会、県民所得アップ特別委員会に所属しています。

●公式サイト開設のお知らせ

八木きよみ公式サイトができました！

八木きよみ  
公式サイトは  
こちらから！

